

平成29年度十勝圏農業新技術セミナー

■ 開催概要

開催日時 平成30年2月20日（火）

開催地 芽室町中央公民館 大ホール

■ 開催内容

開会挨拶 道総研十勝農業試験場長 柳沢 朗

来賓挨拶 芽室町長 宮西義憲 様

1. 新品種・新技術の紹介

○野良イモ退治だけじゃない！土を凍らせて畑の生産力アップ

○ジャガイモ黒あし病の種いも保菌リスク

○ポイントはここ！でん原ばれいしょの生産コストを見直そう

○線虫・そうか病・塊茎腐敗に強くチップカラーが優れる ばれいしょ「北育22号」

○寒さに強く、おいしい豆腐ができる大豆「十育258号」

○黒根病と褐斑病に強いてん菜「北海104号」

2. 研究情報の紹介

○これからどうなる？北海道の農家戸数と平均経営規模

3. ポスター展示（下記以外に上記講演課題分も展示）

○畑作物に対する苦土質肥料「軽焼マグネシウム」の肥効評価

○手間いらず 秋まき小麦の基肥一発施肥法

○暗きょをリフレッシュさせる「補助暗きょ」—その特徴と持続性—

○北海道の加工用にんじんの品種～収量は「カーソン」、味は「紅ぞろい」～

○スイートコーン害虫は適期防除でYES!clean 栽培も可能

○平成30年に特に注意を要する病害虫

4. いんげん豆新品種試食

5. 普及活動の紹介

○バイオガスプラント消化液の現地利用事例について

閉会挨拶 十勝農業改良普及センター所長 三宅俊秀 様

■ 資料等

ポスター・プログラム・要旨集

■ 来場者

当日は延べ303名の方に来場いただきました。誠にありがとうございました。

■ 来場者アンケート結果

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。(回答総数77)

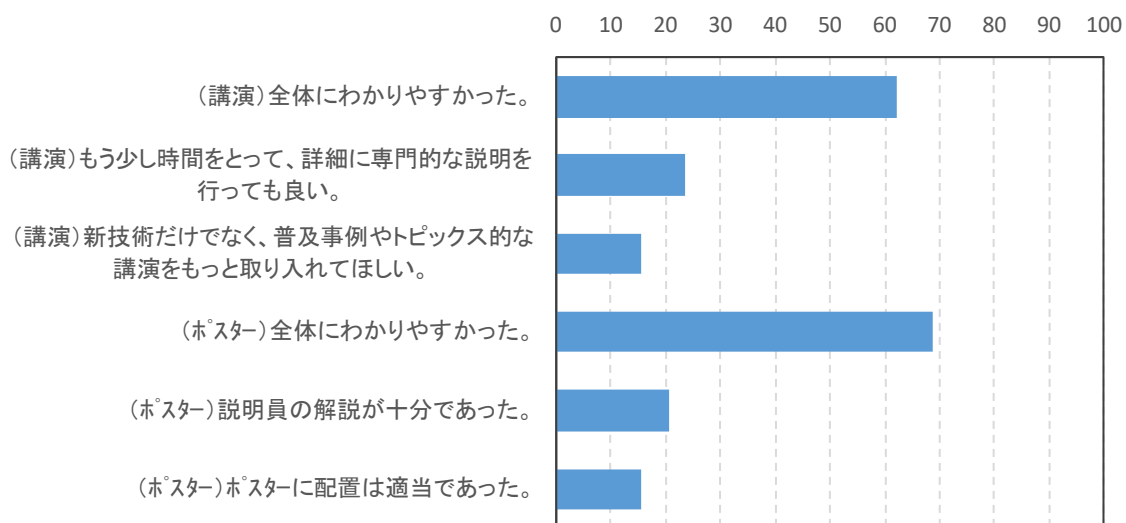
多くの方に「発表がわかりやすかった」と評価をいただき、うれしい限りです。

いただいたご意見で多かった、「発表スライド」と要旨集の違いについては、短時間の発表での理解を優先するスライドと、道の普及技術として成果内容の正確さを考慮した要旨集、ということをご理解いただきたいと思います。今後は配布資料のあり方も検討いたします。また、著作物管理の観点から、発表スライドのファイルデータ配布はいたしておりません。

日程の設定については、前年春に会場を確保する必要があり、各種の技術講習会が多くなるこの時期には、それらと日程が重なる場合があることをお許しください。

皆様にいただいたご意見等は、次年度のセミナー計画に反映し、よりよいセミナーとしていきたいと思っております。

同意率10%以上の項目のみ記載。(単位%)



【主なご意見】

- ・開催案内の漏れがあり、周知を図って欲しい。
- ・馬鈴しょ講習会(とかちプラザ)と日程が重複しているので調整してほしい。
- ・発表スライドと要旨集の表現が違いわかりづらいので、なるべく一致させてほしい。
- ・発表用スライドやポスターと同内容パンフレットを配布してほしい。
- ・講演発表をもう少しゆっくり行って、スライドをよく見せてほしい
- ・新品種について、普及の時期を種子増殖の計画と併せて説明してほしい。
- ・ポスター配置に工夫が必要。人だかりがすると見えないことがある。
- ・ポスターでの解説、質疑でより理解が深まるので継続してほしい。